

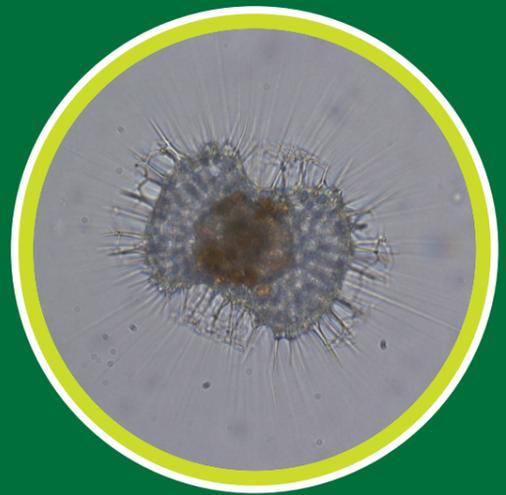


第164回 深田研談話会

進化学のモデル生物 としての放散虫

講師

松岡 篤氏 (新潟大学 教授)



写真：放散虫化石(左)と生きている放散虫(中央・右)

講演概要：世界のあらゆる海域に生息する放散虫は、5億年以上にわたる化石記録の存在とあいまって、進化学を考究するうえでのモデル生物として期待されている。現生放散虫の飼育実験からは、殻形態が食性と密接に関わり合っていることが明らかにされつつある。マイクロCT技術と3Dプリンターをもちいて作成した放散虫の実体模型は、殻形態を詳細に把握するのに有効である。放散虫の進化史から、海洋環境の変遷を読み解いてみよう。

日時

2015年3月6日(金)
15:00 ~ 17:00 [14:30 開場]

会場

深田地質研究所 研修ホール

定員

80名(先着順) 参加費 無料

申込み開始：2015年2月12日(木)

申込み締切：2015年3月4日(水)

定員に達し次第締め切ります。



都営地下鉄三田線千石駅下車A1出口より徒歩3分

参加ご希望の方は、必ず事前に深田研ホームページの申込みフォームからお申込みください。FAX・ハガキでもお申込み可能です。その際、氏名・所属・連絡先(住所・電話番号)をご記入ください。

「深田研談話会」は技術士CPD(継続教育)履修実績として申請することができます。

公益財団法人 深田地質研究所
〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-13-12
TEL 03-3944-8010 FAX 03-3944-5404
<http://www.fgi.or.jp/>